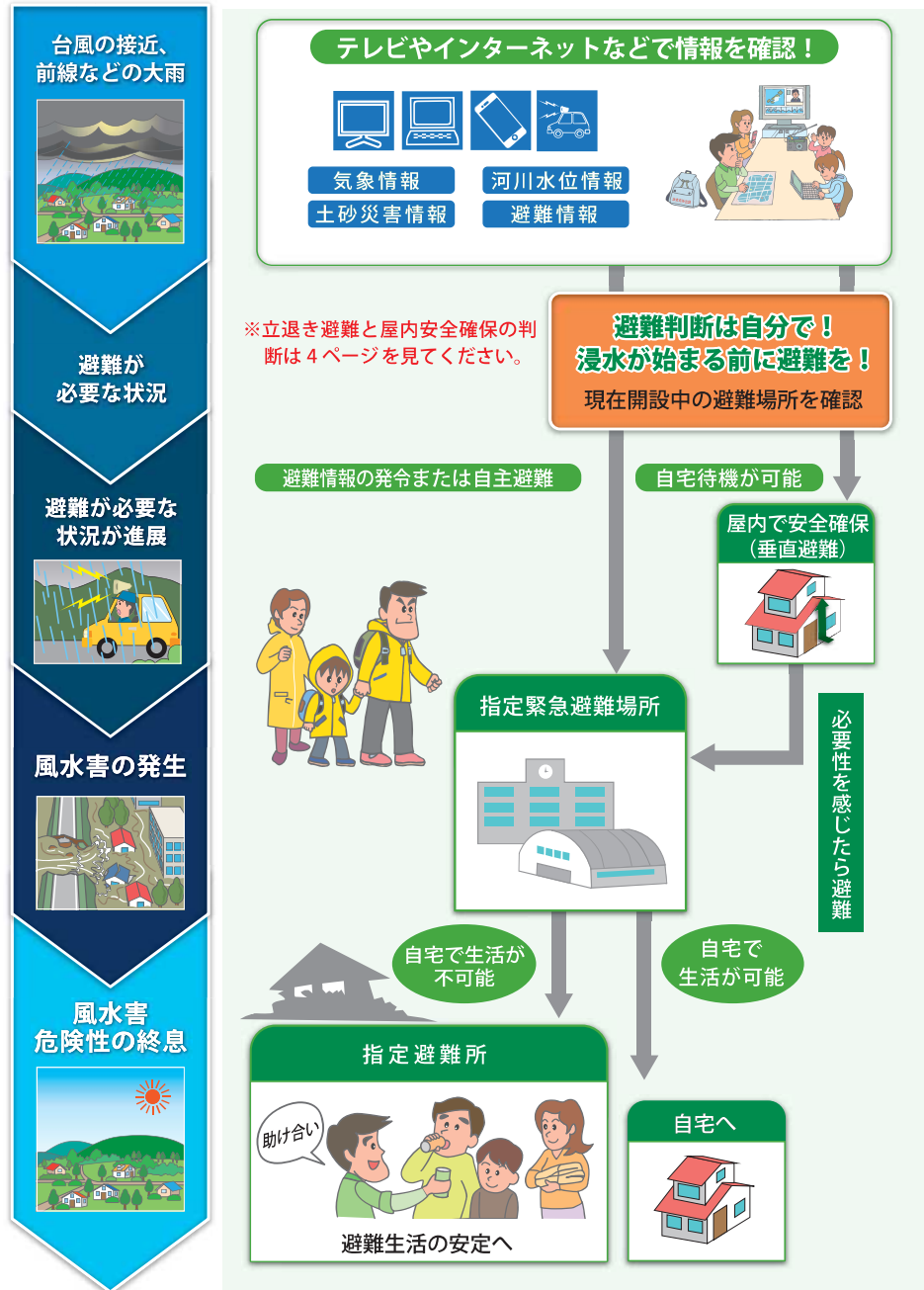


2. 大雨時にとるべき行動を考える

2-1. 大雨時にとるべき行動



2-2. 自ら情報収集し、避難行動を行う

防災情報警戒レベル

避難情報等			防災気象情報
警戒レベル	避難行動等	避難情報等	警戒レベル相当情報(例)
警戒レベル5 既に災害が発生している状況です。 命を守るための最善の行動をとります。	既に災害が発生している状況です。 命を守るための最善の行動をとります。	災害発生情報 ※2 ※2 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令	警戒レベル5 相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報 等
警戒レベル4 速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難勧告・避難指示(緊急) ※3 ※3 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令【市町村が発令】	警戒レベル4 相当情報 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等
警戒レベル3 避難に時間を要する人(高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難に時間を要する人(高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始【市町村が発令】	警戒レベル3 相当情報 氾濫警戒情報 洪水警報 等
警戒レベル2 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報・大雨注意報等【気象庁が発令】	これは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。
警戒レベル1 災害への心構えを高めましょう。	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報【気象庁が発令】	

※1 各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

情報の入手先

大雨に発表される防災情報を理解し、取るべき行動を考えてみましょう。

【色麻町】災害 WEB サイト	緊急情報、災害情報、安否確認掲示板、災害マップ、災害お役立ち情報が確認できます。 http://shikama-saigai.jp/	アクセスするには、左の QR コードをご利用ください。	色麻町登録メール（登録が必要です）
【宮城県】土木部総合情報システム	県内の河川流域情報、砂防情報、道路情報が確認できます。 https://www.dobokusougou.pref.miyagi.jp/miyagi/servlet/Gamen30Servlet		町民の皆様は自然災害などによる被害情報及び避難情報等を情報配信します。
【国土交通省】川の防災情報	雨量情報や河川の水位など確認できます。 https://www.river.go.jp/portal/		QRコードを読み取り、空メールを送信し、登録して下さい。 t-shikama@mail.shikama-saigai.jp
【気象庁】危険度分布	気象庁では、大雨による災害の発生リスクを地図上に5段階で色分けして表示する「危険度分布」をホームページに掲載しています。 https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html		

避難行動

避難とは避難所へ移動することと思われがちですが、次のすべての行動をいいます。状況に応じた行動を行いましょう。

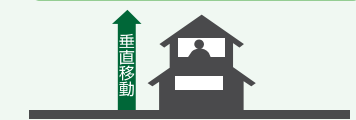
- 1 指定避難所・避難場所への移動
- 2 安全な場所への移動（公園・親戚や友人の家など）
- 3 近隣の高い建物などへの移動
- 4 安全な場所での待機

自宅の外へ避難（立退き避難）



河川の近くや浸水深が大きくなる地域、土砂災害のおそれのある地域など、そこにいることが危険な場合は、避難所などへ立退き避難をしましょう。立退き避難は災害が発生する前に行うことが原則です。

自宅に待機（屋内安全確保）



屋外へ出ることが危険な場合や浸水深が小さい地域では、自宅に留まり2階へ移動するなど、屋内安全確保をしましょう。

2. 大雨時にとるべき行動を考える

2-3. 避難の心得

避難は、「浸水が始まる前」「自主判断」「徒歩」が大原則です！



逃げ遅れたら



建物の2階以上や、斜面と反対側の部屋に移動して、自分の身を守る！

浸水が始まる前に避難を！

浸水が始まると、水深が浅くても流れの速さによっては足をすくわれます。また、側溝やマンホール、水路などが確認できず転落するおそれがあります。

避難判断は自分で！

気象情報や避難情報などの防災情報をもとに、自主的避難を心がけましょう。

移動手段は徒歩で！

車は故障・渋滞に巻き込まれるおそれがあります。

その他避難時の留意事項

避難時は動きやすい服装で！

特に靴は歩きやすい運動靴で。長靴は水が入るとかえって歩きにくくなります。また、リュックサックを使用し両手を使えるようにしましょう。

移動は二人以上で！

一人だといざという時に助け合えません。

危険な場所には近づかない！

地下道（アンダーパス）、地下空間、河川の近くは、浸水の可能性が高く、危険です。

夜間の避難は要注意！

夜間の避難は、周りの状況が確認しにくく、非常に危険です。可能な限り暗くなる前に避難しておきましょう。

2-4. 避難所一覧

避難所一覧

番号	名 称	所在地	掲載ページ	災害時の利用可否		
				洪水	土砂災害	地震
1	町民体育館	四電字新木町 132-1	P.15	×	○	○
2	農村環境改善センター	四電字北谷地 142	P.15	2 階以上	○	○
3	町民小体育館	四電字向町 220	P.15, P.23	×	○	○
4	色麻中学校	四電字狐塚 37-2	P.15	2 階以上	○	○
5	色麻保育所	四電字二反田 5	P.15	×	○	○
6	二反田集会所	四電字二反田 46-2	P.15	×	○	○
7	農業伝習館	四電字東原 1-40	P.15, P.24	○	○	○
8	コミュニティセンター	清水字川端南 25-1	P.8, P.9	×	○	○
9	色麻幼稚園	清水字香ノ木前 29	P.9	×	○	○
10	清水集会所	清水字屋敷 55-3	P.8	○	○	○
11	加美農業高等学校	黒沢字北條 152	P.13	○	○	○
12	南大村生活共同利用センター	大字下本町南 17-20	P.22, P.24	○	○	○
13	北大集会所	大字下新町 68-8	P.21, P.24	○	○	○
14	上郷集会所	四電字新宿二番 1-32	P.14, P.23	×	○	○
15	伝八集会所	四電字伝八 56-2	P.20, P.23	○	○	○
16	道命集会所	四電字道命南 64-1	P.15, P.23	○	○	○
17	大原集会所	大字上新町 147-1	P.21, P.23	○	○	○
18	下高城多目的研修集会所施設	高城字宮 14-1	P.9	×	○	○
19	小栗山集会所	小栗山字新下原 106-2	P.12	○	○	○
20	王城寺花川沢口集会所	王城寺字八原 7	P.14	○	○	○
21	平沢交流センター (かっぱのゆ)	平沢字新早坂 21	P.12	○	○	○
22	積水ハウス㈱東北工場 (住まいの夢工場)	四電字大原 8	P.21, P.23	○	○	○

福祉避難所一覧

番号	名 称	所在地	番号	名 称	所在地
1	保健福祉センター	色麻町四電字形成 27-2	3	特別養護老人ホーム芍薬の里色麻	色麻町四電字東原 1-4
2	加美老人保健施設	色麻町四電字形成 9	4	希望館デイサービスボコ・ア・ボコ	色麻町四電字瀬 118-2

2-5. ハザードマップについて

ハザードマップで自宅などを確認し、P7のフローから大雨時にとるべき行動の目安を確認しておきましょう。また、ここで示す内容はひとつの目安です。身の危険を感じたら、自分の判断で命を守る行動をとりましょう。

■7ページ以降に示した地図には、大雨によって鳴瀬川水系の河川が氾濫した場合に想定される浸水区域と、土砂災害のおそれのある区域、避難施設などの防災情報を掲載しています。

■浸水については、国土交通省及び宮城県がそれぞれ平成28年6月、平成30年5月に公表した、浸水想定区域図を重ね合わせ、それぞれの地点で最大となる浸水深を表示しています。

■浸水想定区域は、想定し得る最大規模の降雨により河川が氾濫した場合に想定される浸水の状況、浸水継続時間、氾濫流や河岸浸食より家屋が倒壊するおそれのある区域をシミュレーションにより求めています。支川の決壊による氾濫やシミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していません。

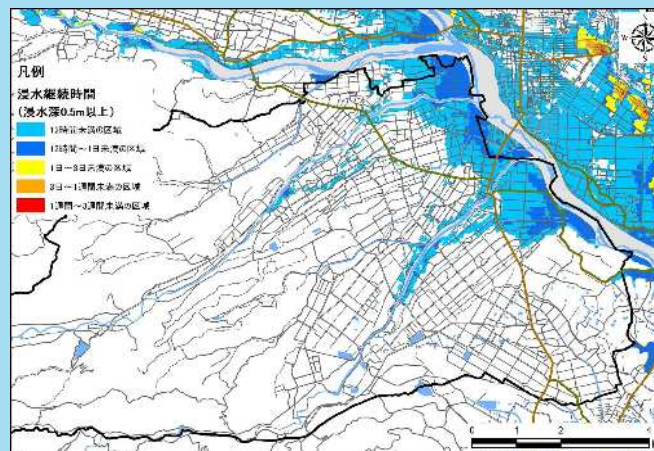
浸水想定区域の前提条件

河川名	前提条件	指定者	指定年月日
鳴瀬川	鳴瀬川流域の2日間総雨量 563mm	国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所	平成28年6月
鳴瀬川	鳴瀬川流域の48時間総雨量 566.1mm	宮城県	平成30年5月
田 川	田川流域の24時間総雨量 570.2mm		
保野川	保野川流域の24時間総雨量 372.0mm		
花 川	花川流域の24時間総雨量 355.7mm		

■土砂災害については、宮城県が指定した土砂災害警戒区域・特別警戒区域のうち、町内の区域のみを表示しています。

■地図で示した浸水想定区域や土砂災害警戒区域以外でも浸水や土砂災害が発生する場合がありますので、注意してください。

浸水継続時間



浸水継続時間について

浸水が長期にわたると、立退き避難せず自宅の2階などに待避した場合、電気・ガス・水道などのライフラインが使えなくなったり、備蓄していても水や食料などがなくなるおそれがあります。

